

1 【イエスの御名は自由】

①
 G Am7/G D Am7/D
 イエスの 御名は自由
 D Am7/D G Am7/G
 イエスの 御名は解放
 G G/B C C#dim
 イエスの 御名は勝利

G/D B/D# Em Am7
 おおグローリーハレルヤ
 G/D D7 G (C#dim)
 イエス勝利

G/D B/D# Em Am7 G/D D7 G
 おおグローリーハレルヤ イエス勝利

- ② 悪魔の力やぶる
- ③ 歌え この喜び

【あなたはわが力】

1.
 G D/F# Em G/D C D7 G
 あなたは わが力 さがしつづけてきた すべてのすべて
 G D/F# Em G/D C D7 G
 何をあきらめても 求めますあなたを すべてのすべて

G D Em G C D7 G D7
 イエス うるわしい 神の 小羊
 G D Em G C D7 G
 イエス あなたを 愛します

2.
 罪をとりのぞいて 新しいのちを すべてのすべて
 弱い時にささえ かわくときに満たす すべてのすべて

見つめつづけます

G Am D C C/D
 見つめつづけます あなたを今日も
 G Am D C D7 G
 けて離れない イエス様 あなたを
 C2 G/B Am D G
 わたしの日々の 力となって 力となってください
 C2 G/B Em Am D7 G
 わたしの今日の 力となって 力となってください

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ・教会が成長しますように!

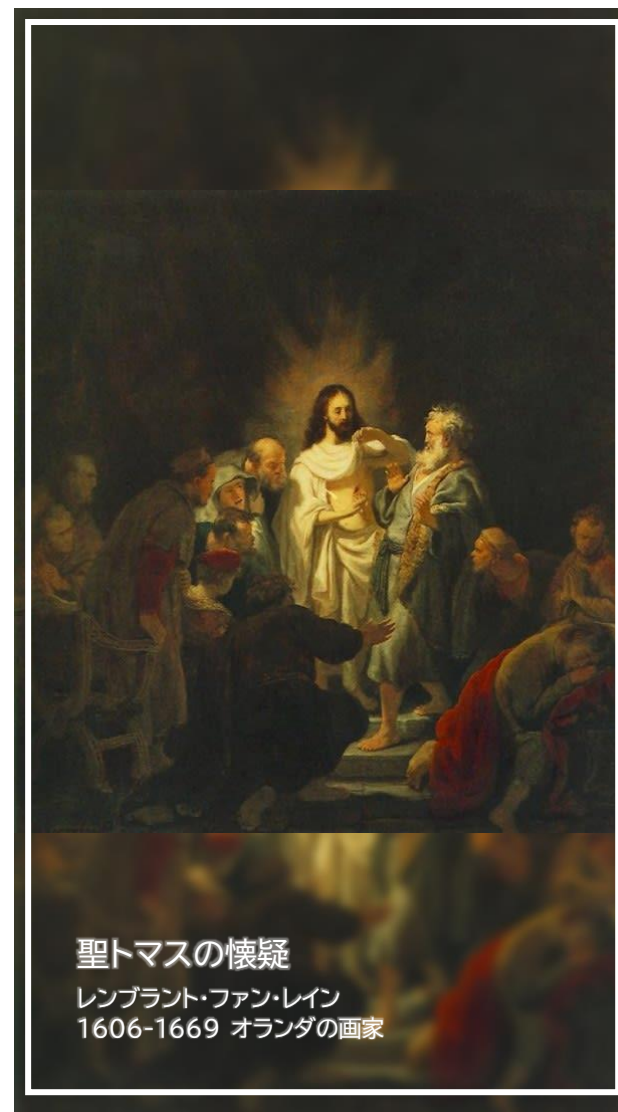
- ① 信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ② 新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③ 地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④ 瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。

ヨハネによる福音書における7つの「しるし」

- ① 水をぶどう酒に変える(創造・祝福) 2:1-11
- ② 役人の息子の癒し(ことば) 4:43-54
- ③ 38年間病気だった人のいやし(宣言) 5:1-18
- ④ 5千人の給食の奇跡(メシヤ) 6:1-15
- ⑤ ガリラヤ湖上の歩行の奇跡(I AM) 6:16-21
- ⑥ 生まれつき盲人のいやし(神の御業) 9:1-41
- ⑦ ラザロの生き返りの奇跡(復活) 11:1-45

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



聖トマスの懷疑

レンブラント・ファン・レイン
 1606-1669 オランダの画家

祈りの小径(こみち)

Number: 058 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ヨハネによる福音書20章19-31節

19 その日、すなわち、一週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人をおそれて、自分たちのおる所の戸をみなしめていると、イエスがはいってきて、彼らの中に立ち、「安かれ」と言われた。20 そう言って、手とわきとを、彼らにお見せになった。弟子たちは主を見て喜んだ。21 イエスはまた彼らに言われた、「安かれ。父がわたしをおつかわしになったように、わたしもまたあなたがたをつかわす」。22 そう言って、**彼らに息を吹きかけて仰せになった、「聖霊を受けよ。」**23 **あなたがたがゆるす罪は、だれの罪でもゆるされ、あなたがたがゆるさずにおく罪は、そのまま残るであろう。**

24 十二弟子のひとりで、デドモと呼ばれているトマスは、イエスがこられたとき、彼らと一緒にいなかった。25 ほかの弟子たちが、彼に「わたしたちは主に お目にかかった」と言うと、トマスは彼らに言った、「わたしは、その手に釘あとを見、わたしの指をその釘あとにさし入れ、また、わたしの手をそのわきにさし入れてみなければ、決して信じない」。

26 八日ののち、イエスの弟子たちはまた家の内に おり、トマスも一緒にいた。戸はみな閉ざされていたが、イエスがはいってこられ、中に立って「安かれ」と言われた。27 それからトマスに言われた、「あなたの指をここに付けて、わたしの手を見なさい。手をのばしてわたしのわきにさし入れてみなさい。**信じない者にならないで、信じる者になりなさい。**」28 トマスはイエスに答えて言った、「わが主よ、わが神よ」。29 イエスは彼に言われた、「あなたはわたしを見たので信じたのか。**見ないで信ずる者は、さいわいである。**」30 イエスは、この書に書かれていないしるしを、ほかにも多く、弟子たちの前で行われた。31 しかし、これらのことを書いたのは、あなたがたがイエスは神の子キリストであると**信じるため**であり、また、**そう信じて、イエスの名によって命を得るため**である。

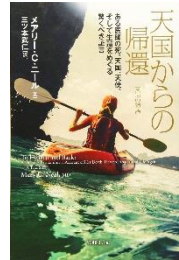
3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

私の日ごとの信条 (毎日告白する祈り)

1. 神の約束は真実であると信じる
2. 天国は本当にあると信じる
3. 私を神の愛から引き離すことは何ものにもできないと信じる
4. 私には神から託された仕事があると信じる
5. 神はずっと私を見守り、私があるけない時には私を担ってくださいと信じる



私の日ごとの信条 (毎日告白する祈り)

あなたは何を信じて御名によって祈りますか？

- 1.
- 2.
- 3.

4

みことばの解説



あなたの栄光を示してください！

Show us Your Glory! 出エジプト33の18

4/25(日)の主日礼拝で、「トマス物語の真実」をお話しました。繰り返し聞いていただきたい内容です。マイノリティ教会のスタッフ、渡邊さゆり先生の【肉もがれる逸脱の息～シャローム】という説教は「平安(シャローム)」の新しい視座をいただきました。

語り切れなかったことがあるとすれば、ヨハネ20章27～29節でイエス様が語られた重要な真理です。それは私たちが【信じる者になる】こと。また【見ないで信じる者となる】ことです。使徒ヨハネは、トマス物語をもってこの福音書を終えようとするかのように、30・31節で福音書を書いた理由を記します。それは【信じる者となること】と【信じてイエスの名によって命を得る】ためである、と。

「信じた」ことによって始まった信仰生活ですが、信仰の導き手(創始者)であり完成者である(ヘブル12の2)から目を離さないで生きるなら、信仰が完成してゆくでしょう。

1. 信じて
2. イエスの御名によって
3. 命を得る

イエス様の「御名」にどれほどの力があり、命があり、希望があるかを私たちは体験していないかもしれません。イエス様は決別メッセージでこう語りました。

その日には、あなたがたがわたしに問うことは、何もないであろう。よくよくあなたがたに言うておく。あなたがたが父に求めるものはなんでも、わたしの名によって下さるであろう。今までは、あなたがたはわたしの名によって求めたことはなかった。求めなさい、そうすれば、与えられるであろう。そして、あなたがたの喜びが満ちあふれるであろう。ヨハネ16の23-24



「平安と喜び」…この復活の喜びを極めるために「イエス様の名前で祈る」世界に挑戦しましょう！